広報 こおり

先祖の足跡から紡ぐ 半田銀山の物語 ――

10
Oct.2025
vol.670

KOORI TOWN Anniversary

桑折町町制施行70周年記念事業

歴史漫画「半田銀山昔語り」完成記念

安彦良和 先生トークショー＆原画展・販売会

安彦良和先生トークショー&原画展・販売会

漫画界の巨匠・安彦良和さんが描いたオリジナル歴史漫画「半田銀山昔語り」の完成を記念し、「トークショー&原画展・販売会」が9月7日、町民体育館などで開かれました。当日は、作品の制作秘話や貴重な原画を楽しもうと、町内外から約400人が来場。安彦さんは、親交の深い声優・佐々木るんさんとともに登壇し、作品に込めた思いや制作の裏側など、ユーモアを交えて語りました。

町制施行70周年という節目の年に、150年という年月を越えて半田銀山がつないだ縁が実を結び、また新たな物語が生まれました。

本作は、町が誇る歴史遺産の一つ「半田銀山」を題材に、「機動戦士ガンダム」のキャラクターデザインで知られる安彦さんが特別に描き下ろした作品です。安彦さんは、曽祖父が半田銀山で絵図面師として活躍していたことを知り、自身のルーツを辿るため令和5年4月に来町。そこから町との交流が深まり、昨年11月に開かれた「半田銀山シンポジウム」で、「半田銀山をテーマに漫画を描きたい」と語ったことをきっかけに、制作が始まりました。

物語は、明治時代以降の半田銀山再興について、曽祖父・兵太郎さんを中心に描き、自身のルーツを重ねる内容です。巻末には詳細な歴史解説も掲載。繊細なタッチで表現されたドラマティックな世界観とともに、半田銀山の歴史的価値、そこに生きた人々の息吹を深く感じられる作品となっています。

作品の購入方法などの詳細はこちら▶

先祖の足跡から紡ぐ半田銀山の物語

安彦 良和 さん

自分のルーツが半田銀山に関わっているというだけでは、制作には踏み出せませんでしたが、五代友厚という人物が絡んでいることを知り、物語性を感じました。歴史好きとしても描く価値があると思い、取りかかりました。現在、ヤングジャンプで連載している「銀色の路－半田銀山異聞－」は、エンタメ性を重視していますが、「半田銀山昔語り」は、私の先祖の姿を描いたより個人的な作品です。曽祖父のような、いち商人・いち庶民が、五代のような歴史を動かした人物と接点を持ったのかもしれない、名もなき人にも歴史を動かす瞬間があったかもしれない、そんな視点で描きました。私の家系を辿るエピソードが中心ですが、その時代に生きた庶民の暮らしや思いは、多くの方と通じるものがあると思います。自分の先祖はどんな暮らしをしていたのか、こうだったかもしれないと重ね合わせ、思いを馳せながら読んでいただけたらうれしいです。遠い昔があって今がある―そのことを伝えられたらと思います。

1_トークに聞き入る400人もの来場者 2_原画展を巡る安彦さんと町長 3_「これからも楽しみにしています」とファンから声援を受ける安彦さん 4・5_貴重な原画を間近で見られる原画展

原爆投下の日に、広島を訪問 戦争・平和と向き合う3日間

平和学習派遣事業が8月5日から7日に行われ、各小学校6年生の代表児童5人が参加しました。

児童らは、広島市の平和記念式典に参列し、市長による平和宣言やこども代表の平和への誓いを聞き、原爆の子の像に千羽鶴を奉納。被爆者体験講話では、当時の惨状を語る生の声に触れることができました。また、広島平和記念資料館では、戦争や原爆の悲惨さを物語る資料を目の当たりにし、現実に起こった出来事と真剣に向き合うなど、児童らは、戦争の恐ろしさや平和の尊さを熱心に学びました。

1・2_広島平和記念資料館 3_原爆の子の像に千羽鶴を奉納 4_原爆ドーム 5・6_平和学習派遣事業報告会

voice　醸芳小　伊藤 悠磨 さん

平和記念資料館で見たボロボロになった服や焦げた三輪車、被爆体験者が語った原爆の惨状など、平和学習を通して戦争の悲惨さや人々の苦しみを知りました。二度と戦争を起こしてはいけないという思いが強くなるとともに、広島で起きたことは、何十年、何百年と語り継がれなければならないと思いました。私も、どうしたら平和な世界になるのか自分なりに考え、周りの人にも伝えていきたいです。

voice　半田醸芳小　佐藤 月緋 さん

平和記念資料館で、原爆が落とされる前後の資料を見ました。とても悲惨で、その時が今も資料館にとどまっているようでした。広島には、外国人もたくさん訪れていて、核兵器をなくそうと思っているのは日本人だけではないと安心しつつ、戦争の恐ろしさを伝えるために、自分にできることを少しでも実行していかなければと思いました。記念館に置かれた「原爆からの日数」を刻む時計が進み続けるようにー。

voice　醸芳小　山木 渉 さん

戦争が起こる要因の一つは、フラストレーションが溜まることだと、平和サミットで国連事務次長の中満泉さんが語った言葉が印象に残りました。国同士なら戦争に、友達同士ならいじめなどにつながります。戦争を起こさないためには、一人一人が不平等に目を向けることが大切だと学びました。とても難しいことかもしれませんが、実践し、私たちにもできることがあると伝えたいです。

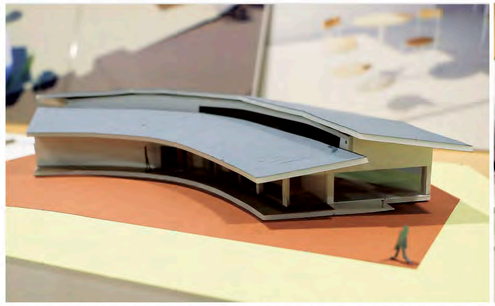
voice　伊達崎小　石幡 心美 さん

平和記念式典で子ども代表の人が話した「周りの人たちのために、ほんの少し行動することが、いずれ世界の平和につながるのではないでしょうか」という言葉が今も心に響いています。これから私は、平和のために行動すると決めました。今回の貴重な経験を忘れず、自分の目で見て肌で感じた平和の尊さを一人でも多くの人に伝えていく存在になりたいです。私の一歩が未来へつながると信じています。

voice　陸合小　佐藤 凛 さん

平和サミットで最も心に残っているのは、被爆者の体験談です。思わず耳をふさぎたくなるような実話は、原爆の恐ろしさを私に伝えるのに十分でした。当時を生きた人々は、私が感じた何百倍もの恐怖を感じ痛みと戦っていたんだろうなと思いました。戦争や被爆を経験した人が少なくなっていく中で、私たちには「伝え続ける」役割があります。自分ごととして考え、どのように生き、未来をどう創っていくべきか、真剣に考えていきたいです。

（仮称）歴史観光交流センター基本設計終了
令和9年春オープンに向けて実施設計（詳細図面などの作成）へ



▲歴史観光交流センターの完成予想模型。役場庁舎1階町民ロビーに展示しております。

基本設計が終了

旧伊達郡役所を中心とする「歴史文化エリア」の整備については、これまで、町民アンケートの実施や町民説明会の開催、町議会や有識者・町民代表で構成する「都市再生整備計画（第2期）策定委員会」からのご意見などをもとに検討を進めてきました。

基本構想の「情報発信」「地域連携」「歴史観光」という3つの機能を基に、建物の位置・向き、間取り、構造、外観について大枠を定める基本設計が9月末に完成。種徳美術館跡地に整備する施設の全体像、イメージ図をお知らせします。

▲内観イメージ

町の魅力を伝える3つの機能

1 情報発信 ▶ 観光案内
■町内外からの来訪者に対し、町内の歴史施設や観光施設などを案内
観光・歴史施設へ誘導/商店街へ誘導(特産品紹介)/パンフ配置/デジタルサイネージ

2 地域連携 ▶ 販売・休憩
■町産物品・グッズ販売
町グッズ・6次化商品、町内特産品販売
■カフェ
・飲料などの提供

3 歴史観光 ▶ 常設展示・収蔵
■町の歴史観光・美術品を中心に、展示コーナーを設ける
歴史展示/デジタル展示/歴史資料、美術品展示（種徳美術館より継承）
■歴史関係冊子の設置

一体的に運用
旧伊達郡役所の機能
■基本機能 ▶ 企画展示
・町の歴史展示など
■発展機能 ▶ 魅力向上
・「郡役所保存活用計画」策定の中で活用方法について検討
（例）写真撮影スポット設置

詳細は、町ホームページ（左記二次元コード）をご覧ください。

◆整備の流れ

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
基本検討	→	→	→				
基本構想				→			
基本設計					→		
実施設計					→		
建築工事						→	
移転・利用開始							→
南側敷地整備							→

今後の予定

今年度下半期の実施設計では、基本設計を基に、詳細図面などを作成していきます。また、令和8年度からの建築工事に向け、敷地測量や外構設計なども引き続き進めていきます。

発想力や行動力を活かして地域活性を
聖光学院高等学校と包括連携協定締結

▲（上段左から）本多輝久総合政策課長、佐藤浩哉教育長、三瓶航教諭、町観光大使ホタピー（下段左から）田中香代子副町長、高橋町長、新井校長、橘内夏音生徒会長

町と聖光学院高等学校による包括連携協定の締結式が8月20日、役場で行われました。この協定は、地域の特色を活かした地域活性化をはじめ、教育、健康・福祉、地域産業などの分野において、相互に連携・協力を図り、若い世代の発想力や行動力を発揮し、個性豊かな地域社会の創造・発展に寄与することを目的としています。新井秀校長は「本校では、自発的に探究し人前で発表できる生徒像を掲げている。地域の発展を目指すとともに、生徒らが学びのフィールドを広げていくことを期待する」とあいさつ。今後町は同校と、さまざまな連携事業を展開していきます。

全国大会での活躍に期待
激励金贈呈式

全国大会出場が決まった選手への激励金贈呈式が8月27日、役場で行われ、佐藤教育長が「持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待しています」と激励しました。各種大会の出場選手は次のとおりです（敬称略）。

▼第13回ヤングリーグジュニア選手権大会　幕田啓仁（ひろと）▼第93回日本高等学校選手権水泳競技大会　山木紬（つむぎ）▼第79回国民スポーツ大会　バウンドテニス競技　菅野真由美▼ねんりんピック岐阜2025　大槻佳子（よしこ）

▶教育長から激励金を受け取る幕田さん(中)、大槻さん(右)

軟式野球・ソフトボールチーム
激励金贈呈

▶勝利を目指して意気込む榊監督(左)と羽根田監督(右)

「第19回市町村対抗福島県軟式野球大会」「第12回市町村対抗福島県ソフトボール大会」に出場する桑折町チームへの激励金贈呈式が9月2日、役場で行われました。榊有紀博監督（野球）と羽根田太陽監督（ソフト）は「ベスト8を目指す」「初戦突破を目指す」と抱負を述べました。野球は9月14日にあいづ球場で南会津町と、ソフトボールは10月5日に相馬光陽ソフトボール場で新地町と対戦予定です（試合結果は次号掲載予定）。

令和6年度 桑折町の 決算

決算とは、皆さんが納付した税金や、国や県からの補助金・交付金などがいくら入ってきて、どのような目的で使ったかを明らかにする「町の家計簿」のようなもので、町の1年間のあゆみ・記録となります。

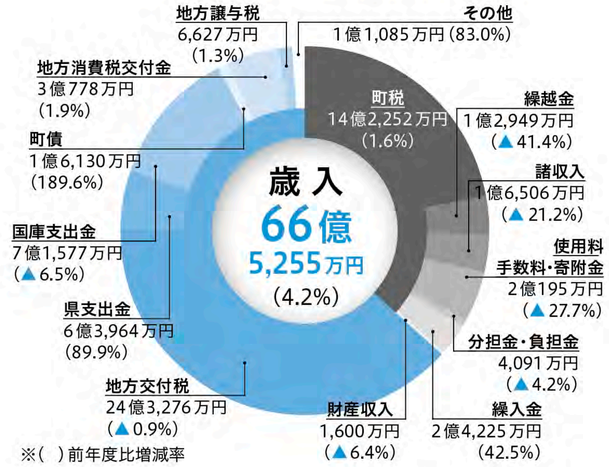
決算は黒字

町総合計画の前期計画期間の最終年次となる令和6年度は、歳入総額66億5、255万円（前年度比4・2％増）、歳出総額63億7、683万円（前年度比3・2％増）、歳入歳出差引額は、2億7、572万円となりました。このうち、やむを得ず翌年度繰越事業となった財源2、010万円を差し引いた2億5、562万円が剰余金となり、決算は黒字でした。剰余金のうち、1億3、000万円を財政調整基金に積み立て、残り1億2、562万円を翌年度に繰り越しました。

予算の執行では、事業の重点選択化と経費節減・合理化を図り、国や県からの補助金など特定財源を確保しながら、財源の重点的かつ効果的な配分を行い、健全な財政運営に努めました。

歳入の特徴

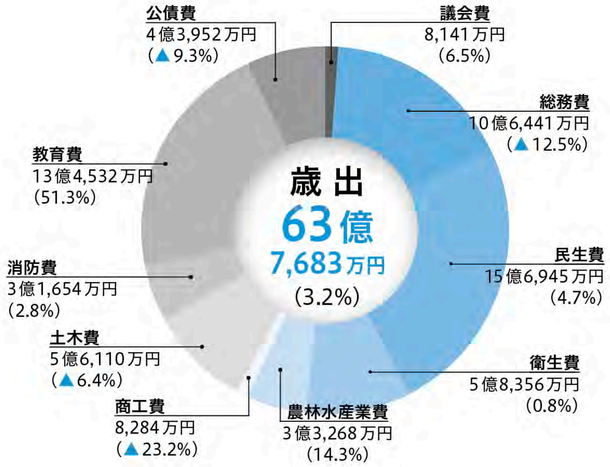
令和6年度歳入決算の主な特徴は、令和4年3月の本県沖地震に係る災害復旧事業が完了し、国庫支出金が減少。一方で、認定こども園設置支援事業に対する県支出金や定額減税による減収補填のための地方特例交付金が増加したことにより、歳入総額では2億7,068万円増加しました。



※（ ）前年度比増減率

歳出の特徴

令和6年度歳出決算の主な特徴は、伊達崎小学校や、やすらぎ園の災害復旧事業が完了し、災害復旧費が減少。一方で、定額減税補足給付事業による民生費の増加、伊達崎排水機場維持管理事業（調整池土砂上げ・蓄電池交換）による農林水産業費の増加、認定こども園設置支援事業による教育費の増加などにより、歳出総額では2億45万円増加しました。



性質別歳出内訳　※（ ）前年度比増減率

41.5%（0.6%）　義務的経費　26億5,240万円

人件費	14億6,795万円
扶助費 ※1	7億4,174万円
公債費	4億4,271万円

※1　児童・高齢者・障がい者・生活困窮者を福祉の面で支えるお金

12.9%（3.5%）　投資的経費　8億2,068万円

普通建設事業費	8億2,068万円
災害復旧事業費	0万円

45.6%（▲4.1%）　一般的経費　29億375万円

物件費	11億9,553万円
繰出金 ※2	5億7,726万円
補助費など	8億7,914万円
その他	2億5,182万円

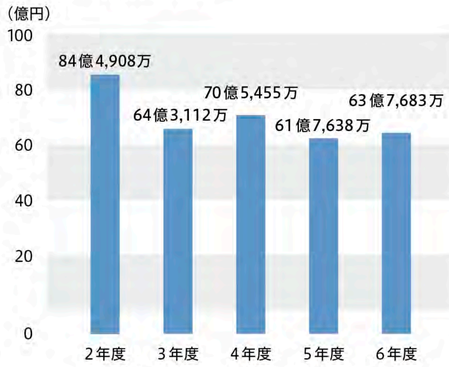
※2　一般会計から他会計や各種基金へ繰り出すための経費

町民1人あたりの歳出決算額

費　目	決算額	対前年度増減額
民生費	136,000円	8,052
総務費	110,372円	▲12,675
教育費	80,662円	42,819
土木費	54,380円	▲2,879
衛生費	52,533円	1,029
公債費	43,971円	▲3,630
消防費	27,924円	1,130
農林水産業費	26,413円	4,122
災害復旧費	11,337円	▲11,337
商工費	9,790円	▲2,187
議会費	6,935円	537
諸支出金	0円	0
合計	578,503円	▲55,556

※令和7年3月31日現在の人口10,895人をもとに算出

歳出決算額の推移



用語の説明

【一般会計】
福祉や教育、土木といった一般的な事業に使われ、町の事業の基本となる会計

【自主財源】
町税や使用料など、町が自主的に収入できるお金

【依存財源】
地方交付税など、国や県の意思によって額が決められ、割り当てられるお金

【町税】
住民が町に納める税金

【繰入金】
各種基金や他会計から一般会計へ繰り入れるお金

【地方交付税】
自治体の財政力に応じ、国から交付されるお金

【国庫・県支出金】
特定の目的のために、国や県から交付されるお金

【町債】
国や銀行などからの借入金

【公債費】
町債の返済に使うお金

特別会計決算

会計区分	歳　入	歳　出	差引額
国民健康保険	12億6,693万円	12億1,036万円	5,657万円
後期高齢者医療	2億1,335万円	2億1,212万円	123万円
介護保険	17億9,976万円	16億2,145万円	1億7,831万円
半田財産区	327万円	279万円	48万円

※水道事業会計資本的収支の不足額8,946万円は、留保資金、消費税、地方消費税資本的収支調整額および積立金で補てんしました。
※下水道事業会計資本的収支の不足額4,668万円は、留保資金、消費税、地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

水道事業会計

会計区分	収　入	支　出	差引額
収益的収支	3億7,842万円	3億538万円	7,304万円
資本的収支	1,144万円	1億　90万円	▲8,946万円

下水道事業会計

会計区分	収　入	支　出	差引額
収益的収支	2億4,818万円	2億3,348万円	1,470万円
資本的収支	1億3,655万円	1億8,323万円	▲4,668万円

各種基金の残高　（令和6年度末）

会計区分		基金名	令和5年度末残高(A)	令和6年度積立額(B)	令和6年度取崩額(C)	令和6年度末残高(A)+(B)−(C)
一般会計	取崩し型	財政調整基金	16億4,181万円	7,725万円	−	17億1,906万円
		減債基金	1億3,375万円	−	−	1億3,375万円
		その他特定目的基金	12億　942万円	1億5,591万円	2億　918万円	11億5,615万円
	定額運用型	土地開発基金	1億2,021万円	−	−	1億2,021万円
		奨学基金	8,000万円	1万円	−	8,001万円
		合計	31億8,519万円	2億3,317万円	2億　918万円	32億　918万円
国民健康保険		国民健康保険基金	8,910万円	500万円	−	9,410万円
介護保険		介護給付費準備基金	1億8,005万円	−	−	1億8,005万円
半田財産区		財政調整基金	2,050万円	271万円	−	2,321万円

令和6年予算 主な使いみち

重点プロジェクト	（単位：万円）
伊達桑折IC周辺土地利活用推進	4,076
献上桃の郷産地維持および農家所得向上	7,278
防災関連機器整備事業	935
再生可能エネルギー導入推進	407
こおり健康楽会事業	233
学校教育推進事業	11,000
移住定住促進事業	1,261
シティプロモーション戦略推進	1,830
活力と賑わいに満ちたまちづくり	
農業の振興（新規就農者および後継者育成・支援事業、有害鳥獣対策事業 など）	7,314
商工業の振興（商工業振興事業、商店街活性化推進事業、事業者経営支援）	5,847
土地利用の推進（町都市計画マスタープランの見直し、都市再生整備計画更新事業）	973
危機管理に備えた安全安心のまちづくり	
消防・防災の強化（伊達地方消防組合運営負担金、町消防団運営、消防施設維持管理費）	28,628
生活安全対策の推進（防犯灯整備・維持管理事業、防犯対策推進事業、交通安全対策事業 など）	941
暮らしと自然が調和した豊かさを実感できるまちづくり	
都市緑化・景観づくりの推進（緑地公園維持管理事業）	1,577
道路・交通ネットワークの整備（町道新設改良事業、町道・水路維持管理）	19,543
居住環境の充実（安全・安心な住環境づくり事業、給水設備整備事業）	1,964
環境共生の推進（かわまちづくり事業、環境保全推進事業）	857
森林環境の保全（森林環境保全事業、森林環境交付金事業）	2,160
環境衛生の充実（伊達地方衛生処理組合運営負担金、一般廃棄物収集運搬業務委託）	12,262

健康長寿で元気なまちづくり	
健康づくりと医療の推進（生活習慣病重症化予防事業、各種保健事業）	5,582
地域福祉と障がい者福祉の推進（社会福祉協議会事業補助金交付事業、障がい者福祉事業）	33,915
高齢者福祉の推進（敬老の日記念事業、「献上桃の郷」おでかけパス利用助成事業 など）	1,776
生涯学習の推進（生涯学習推進事業、社会教育施設管理運営）	5,579
生涯スポーツの推進（生涯スポーツ推進事業、社会体育施設管理運営）	8,631
子どもを大切にするまちづくり	
子育て支援の充実（妊婦一般健康診査・新生児聴覚検査、不妊治療費助成事業、子ども医療助成事業）	5,306
乳幼児保育と教育の充実（幼稚園運営業務、民設民営による認定こども園設置支援事業 など）	64,502
学校教育の推進（学力向上対策事業、平和学習派遣事業、「誰一人取り残さない」教育推進 など）	9,833
交流で絆を育むまちづくり	
観光交流の振興（観光地周遊デジタルスタンプラリー事業、観光交流情報発信事業 など）	1,222
歴史まちづくりの推進（桑折宿絵図復元・デジタル化事業、旧種徳美術館解体事業 など）	4,028
計画の推進に向けて	
健全で持続可能な財政運営（ふるさと納税受付業務及び返礼品発送事業）	7,488
行政機能の充実強化（証明書等コンビニ交付サービス、デジタルデバイド対策事業）	272
誰もが参加できるまちづくりの推進（行政連絡員事業、町制施行70周年記念事業 など）	960
広報・広聴の充実（広報紙などによる情報発信業務）	786

令和7年度

一般会計上半期予算状況

今年度の当初予算総額は63億3,950万円でしたが、その後の予算補正により9月末の予算現額は、66億4,146万円となりました。

予算補正の主なもの

醸芳保育所解体事業	1億3,800万円
定額減税補足給付事業（調整給付）	5,824万円
仮称）歴史観光交流センター実施設計事業	1,100万円
半田山管理センター屋根修繕事業	900万円

令和6年度町財政の
「健全化判断比率」
「資金不足比率」
「経常収支比率」

実質公債費比率・将来負担比率ともに基準値内であり、
財政の健全性が保たれている状況です。

財政健全化法に基づく指標には、健全化判断比率、資金不足比率がありますが、いずれも基準値内であることから、財政の健全性が保たれています。実質公債費比率は、過去に借りた地方債の償還終了などにより、地方債残高が減少し、0.6ポイント低下。将来負担比率は、町債償還の着実な進展による借入金残高の減少などにより皆減となりました。

（単位：%）

区分		4年度	5年度	6年度
健全化判断比率	実質赤字比率（15.0）	－	－	－
	連結実質赤字比率（20.0）	－	－	－
	実質公債費比率（25.0）	9.2	9.4	8.8
	将来負担比率（350.0）	5.4	－	－
資金不足比率（20.0）	水道事業会計	－	－	－
	公共下水道事業特別会計	－	－	－
経常収支比率		87.6	89.4	88.5

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、赤字額がないため「－」と記載しています。将来負担比率は、マイナスとなり負担が発生していないため「－」と記載しています。資金不足比率は、資金不足がないため「－」と記載しています。
（　）内は、早期健全化基準であり、これを超えた場合は、財政健全化団体（黄色信号）として自主的・計画的な改善が義務付けられています。

実質公債費比率

一般会計などが負担する地方債償還金（借金の返済）の標準財政規模※1に対する割合の3か年平均値。町が年間どのくらいを借金返済に充てているかを指標化したもの。家計に例えれば、借金返済額の年収に占める割合。

将来負担比率

一般会計などが将来負担する実質的負債の標準財政規模※1に対する割合。将来負担見込額から基金などを控除したものが年間収入の何%に相当するかを指標化したもの。家計に例えれば、借金残高の年収に占める割合。

経常収支比率

経常的経費(人件費や扶助費など)の経常的に収入される一般財源に対する割合。財政構造の弾力性を指標化。比率が低いほど新規事業に充てられる。家計に例えれば、生活費など固定費の給料に占める割合。令和6年度県市町村平均は91.4%※2。

※1　標準財政規模…その地方公共団体が標準的な行政活動を行う上で通常見込まれる一般財源（使途の特定がない財源）の規模［桑折町はおおむね39億円程度］
※2　県連報より（令和7年9月16日付　7市町村第954号）

町債の状況

町債残高は、実質公債費比率と将来負担比率に大きく関わってきます。右記のグラフは、過去3年間の各会計の推移です。

残高の推移

令和6年度末　町債などの残高

	会計区分	5年度末残高（A）	6年度借入額（B）	6年度償環元金（C）	6年度末残高（A）+（B）－（C）
町債	一般会計	43億5,428万円	1億6,130万円	4億3,043万円	40億8,515万円
企業債	水道事業会計	7億3,386万円	ー	6,877万円	6億6,509万円
	下水道事業会計	12億6,809万円	4,240万円	1億4,741万円	11億6,308万円

伊達の味
（360㎖）

熟ソース
（360㎖）

伊達ぽん
（360㎖）

本醸造キッコーゲン
月印醤油（1ℓ）

ひと目でわかるカロリー茶碗（1個）
★内側にご飯のカロリー目盛りが付いています。

（ポイントカード３枚と交換）

体操ブーブー第１、第２
鼻のボタンを押すとブーブーのかけ声のあとに‘ラジオ体操’が流れます。
いつでもどこでもたった３分、ラジオ体操が手軽にできます。

（ポイントカード４枚と交換）

塩分測定器（減塩くん）
簡単に汁物の塩分濃度を測定できます。

【塩分濃度（%）】
・うす味　0.4 ～ 0.6%
・標　準　0.8 ～ 1.0%
・濃い味　1.2%以上
⇒ 0.6%がおすすめです！

健康づくりを通じて地域とつながり、地元産品や健康グッズも手に入る「こおり健康ポイント」。
日々の健康づくりに、ぜひご活用ください！

健康測定のすすめ

まずは自分の体をよく知り、健康改善へつなげていくため、健康福祉課では、だれでも気軽に健康状態をチェックできる測定を行っています。

1. インボディ（体成分測定）

体重・筋肉量・体脂肪量・内臓脂肪レベルなどを、約30秒で測定できます。部位ごとの筋肉や脂肪のバランスも分かるので、健康づくりの参考に最適です。
※測定できない方：ペースメーカー使用中、妊娠中の方
※金属が体内にある方は数値に誤差が出る場合があります。

2. ベジチェック（野菜摂取量チェック）

緑黄色野菜を食べると野菜に含まれる成分（カロテノイド）が体に吸収され、やがて皮膚に蓄積されます。ベジチェックでは、皮膚のカロテノイド量を測ることで、普段の野菜摂取量を推測できます。

3. 血管年齢測定

指を入れて約20秒待つだけで、自分の血管年齢が分かります。

4.「脳体力」トレーニング

タブレットを使用し、脳トレアプリや認知機能のチェックをどなたでも気軽に体験できます。

■測定場所：桑折町役場１階 健康福祉課窓口（随時利用可）
※団体での利用は事前にご連絡いただけるとスムーズに測定できます。町事業で使用している場合もありますのでご了承ください。ご自身の健康状態を把握して、健康づくりに活かしていきましょう！

「こおり健康ポイント」で楽しく健康づくり！

令和２年９月より開始した、健診や運動教室など各種活動に参加してポイントを貯める「こおり健康ポイント事業」。参加者からは、「ポイントを貯めながら、楽しく健康づくりができる」と大変好評です。

■健康づくりをポイントで応援

町では、健康の三本柱である「食・運動・社会参加」を促進し、健康意識を高めるために「こおり健康ポイント事業」を実施しています。

下記の事業などに参加すると健康ポイントが付与され、50ポイントを貯めると地元産品や健康グッズなどと交換できます。（令和６年度は637人がポイント交換！）

	対象事業	ポイント
健診	特定健診、後期高齢者健診など	10
	各種がん検診、その他検診	5
	人間ドック	10
	歯科検診	5
	要精密検査受診	5
健康教室	こおり運動教室、こおり水泳教室	3
	健康料理教室など	3
	いきいき百歳体操など	1
	健康講演会など	3
ネウボラ（子育て）	乳幼児健診	5
	すくすくカフェ、すくすくキッチン、すくすくの日	1
	子育て支援センター「ももも」	1
	ぽかぽかクラブ、ikoi、ママカフェ「スマイル」	1
	離乳食教室	3

	対象事業	ポイント
ボランティア	介護福祉施設などで行うボランティア活動※	1
	ボランティアセンターを通した活動	1
	町が実施する道路などの環境美化活動	1
	地域クラブのボランティア活動	1
	町シルバー人材センター登録（年１回）	1
その他	健康相談	1
	ベジチェック、血管年齢、脳活トレーニング	1
	イコーゼのプール利用	1
	特定保健指導（＋結果改善）	3（＋2）
	インボディ測定（＋結果改善）	3（＋2）
	献血	3
	その他桑折町が主催するウォーキング等のイベント参加	5

（※あつかし荘、桑折聖オリーブの郷、桑折緑風園、輪楽創、コクーン、サンシア、大かや園デイサービス、やすらぎ園デイサービス）

その他、ラジオ体操に取り組むグループについても健康ポイント対象となります。
現在、４か所で実施中です。
•福島県ラジオ体操連盟に登録したグループは、健康福祉課までご連絡ください。

■参加者の声（アンケートより）

- 「インボディの結果を見てスクワットするようになった」
- 「ポイントが貯まるのが楽しみでプールに行ってます。」
- 「ポイントを楽しく貯められて良い」
- 「ポイントが貯まることが楽しみで、休みなく参加し健康づくりに努力しています」

■ポイント交換商品（ポイントカード１枚と交換）

ピザスタ利用券
（500 円）

至福の桃グミ・飲むこんにゃくゼリー（２本）セット

ゆずみそ
（140g）

黒ごまみそ
（140g）

辛子ごまみそ
（140g）

NEWS

ご存じですか ヤングケアラー！

子育てアドバイス

「ヤングケアラー」とは、“本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている「こども」”のことです。

「お手伝い」との違いはその負担や責任の重さにより、自分の時間が持てずに、友達関係や学校生活、進路などに影響が出てしまうことがあります。

本人がヤングケアラーだと気付きにくいこと、また家庭内のことで表に出にくく、実際の把握が難しい現状があります。

○ヤングケアラーが抱える問題の例

障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている

家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている

目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている

日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている

家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている

アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している

がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている

障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

○今悩んでいる子どもたちへ

もし、悩みを抱えていたら、担任の先生や養護教諭、スクールソーシャルワーカー、外部の相談窓口など、周りの大人に知らせることが大切です。一人で抱え込まず、自分の気持ちを誰かに話してみましょう。

○周りの大人の方々へ

周囲の大人が気づき、「元気？」「困ってることない？」など、声かけをし、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「誰かに頼ってもいいんだ」「自分は一人じゃない」と気づき、支援につながりやすくなります。

もし、少しでも疑問に感じたり、悩みを抱えていたら、迷わず相談窓口に連絡しましょう。

相談窓口

- ☑ 児童相談所相談専用ダイヤル　☎0120-189-783　（24時間受付）
- ☑ ふくしま24時間子どもSos　☎0120-916-024　（24時間受付）
- ☑ 桑折町こども家庭センターすくすく　☎582-6045
  8：30 ～17：15　月～金（祝日を除く）
- ☑ LINE相談窓口『ふくしま親子・ヤングケアラーのための相談』
  （LINEでの相談）

管理栄養士のおすすめレシピ

豆腐ハンバーグ きのこソース

ここがポイント！

鶏ひき肉と豆腐に豚ひき肉を加えることで、豆腐ハンバーグでもジューシーな仕上がりになります。たっぷりのきのこは、大きめに切ることでよく噛んで食べることにつながり、満足感もアップします。

塩分 0.9g

■材料（4人分）

- 豚ひき肉 …… 100g
- 鶏ひき肉 …… 100g
- 木綿豆腐 …… 60g
- 玉ねぎ …… 60g
- パン粉 ……8g
- 牛乳 …… 大さじ1
- 塩 …… 少々
- サラダ油 …… 少々

（ソース）

- しいたけ…… 8枚
- しめじ…… 1パック
- しょうが…… 1/4かけ
- めんつゆ…… 大さじ1.5
- 料理酒…… 大さじ2
- こしょう…… 少々

■作り方

1. 玉ねぎはみじん切りにして耐熱容器に入れ、電子レンジで1分ほど加熱し、冷ましておく。パン粉は牛乳と合わせてふやかしておく。
   椎茸は1センチ幅に切る。しめじは根元を切ってほぐす。しょうがはすりおろす。豆腐はざるにあげて水けをきっておく。
2. ボウルに豚ひき肉、鶏ひき肉、①の玉ねぎ、豆腐、塩をいれてよくこねる。
   4つに分けて楕円形に丸める。
3. フライパンに薄く油をひいて火にかける。②を並べて両面に焼き色を付ける。弱火にして、蓋をして蒸し焼きにし、中心まで火を通す。
4. 別のフライパンに薄く油をひき、①の椎茸としめじを炒める。しんなりしてきたらめんつゆ・料理酒を加えてさっと炒め、こしょうで味を調える。
5. 皿にハンバーグを盛り付け、④のきのこソースをかける。

【1人分の栄養価】 エネルギー 151kcal/たんぱく質12.5g/脂質8.5g/カルシウム27mg/鉄分1.1mg/塩分0.9g

新型コロナウイルス定期接種

ワクチンの定期接種期間は10月～3月末までです。接種を希望する人は、直接医療機関に予約をして接種してください。

○対象者　65歳以上の人、60歳から64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器などに重い障害があり身体障害者手帳1級相当の人

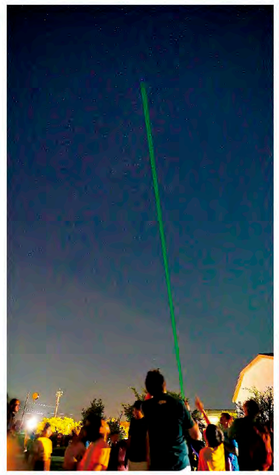
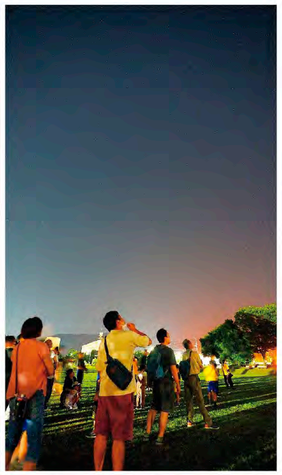
○自己負担額　4,700円（生活保護世帯は無料）

○実施医療機関　県内の指定医療機関（主に内科系）

広　告

INVITING COMMUNITY ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

桑折の夜空を見上げて
星空観察会

こおりキッズスクール＆成人講座合同講座「星空観察会」が、８月23日にイコーゼ！で行われ、95人が参加しました。「星空コーディネーター」の杉中慎さんを招き、屋内での映像鑑賞会と、屋外で行う星空観察会の２本立てで行いました。

まず、映像鑑賞会では、多目的スタジオをプラネタリウムのように暗くして、まるで「宇宙旅行」のような気分に浸りました。講師が語る星座の物語に耳を傾けながら、子どもから大人まで、星々に思いを馳せていました。その後、ふれあい公園に移動して星空観察を開始します。「あの星はどこかな」とつぶやけば、講師がすぐに指し示してくれます。そして、ゆっくりと夜空を動く光をいくつも発見。現代は夜空も渋滞しているのでしょうか？想像以上に多い「人工衛星」の存在に驚きます。蒸し暑い日でしたが、涼しげにきらきらと輝く星のおかげで、さわやかな気分になれた夜でした。

バスでおでかけ
夏休み最後のバスツアー

キッズスクール「バスでおでかけ～見学ツアー～」が８月19日に行われ、会員18人が白石・蔵王方面を訪れました。最初に国指定文化財「小原の材木岩」を見学し、その雄大さに感動。氷室にも入りました。続いて、宮城県最大の「七ヶ宿ダム」では、涼しい監査路を見学。「七ヶ宿水と歴史の館」で昼食を楽しみ、最後は「コカ・コーラボトラーズ蔵王工場」で製造工程を学び、できたての飲み物を味わい、夏休み最後のツアーを満喫しました。

技術やマナーを学ぶ
こおり町民ゴルフ教室

町在住･在勤者を対象とした「こおり町民ゴルフ教室」が、８月17日から９月14日にかけ、だてごるふ練習場で行われました。町スポーツ協会加盟のゴルフクラブ会員が講師となり、初心者・経験者あわせて７人の参加者に、レッスンを実施。９月21日には、パーシモンカントリークラブでラウンドレッスンを行い、練習の成果を確認しました。技術はもちろん、エチケットやマナー、楽しさも学び、参加者は「初めてでも楽しくラウンドを回れた」と話していました。

危険が潜むのはどこ？
高齢者に多い家庭内の事故

成人講座「高齢者に多い家庭内の事故」が８月６日、イコーゼで行われ26人が参加しました。当日は、県消費生活課消費者教育コーディネーターの根本弓月さんを講師に、高齢者が転倒した場合の影響と転倒する原因を家の場面ごとに学びました。また、安全な電化製品の使い方や室内での熱中症の予防などについても、実際の映像を見ながら学びました。参加者からは「部屋の配置を見直したい」「家族にも教えたい」との感想が寄せられました。

図書だより

問遊学館よも～よ　☎ 582-5388

今月のおすすめ　読書のすすめ

読書週間 2025 10.27～11.9

一般書

◆遅読のすすめ
齋藤　孝：著（SB　Creative）

「遅読」をすることの意義と効用、その技術が解説されています。

コスパ・タイパの時代、情報はとめどなく流れ、次から次へと新しいものが現れては消えていきます。そんな慌ただしい日常のなかで、あえて立ち止まり、ゆっくりと読むことを読書の大家である著者がおすすめしています。たとえば旅行に出かけたら、足早に観光名所を巡るのではなく、町の空気を吸い、風景を見つめ、記憶を自分の奥深くにまで探しに行くような方法があります。読書でも同じように一冊一冊の本を丁寧に読み、じっくり付き合うことでしか得られないものが確かにあります。人生と読書を重ね、速さではなく深さを求めて、読書の秋にじっくり本を読んでみませんか。

著者おすすめの遅読に向いている本はジャンル別で作品ごとに引用文付きで紹介されています。

児童書

◆クロニクル　千古の闇　9　兄弟のきずな
ミシェル・ペイヴァー：作
さくま　ゆみこ：訳（評論社）

イギリスの作家ミシェル・ペイヴァーによる紀元前4000年の太古の森を舞台とした物語です。今から約6000年前の北欧の森が舞台で、人はまだ文字も金属も車輪も持たず、小さな氏族のまとまりで野営し、狩猟採集生活を送っています。そんな中で孤児になった12歳の少年とオオカミが力を合わせて助けあいながら生きのびていく物語です。野性の中で取り戻せる「生きる力」は、闇の中で光に向かって歩いている若者たちを思わせます。

作者はアイスランドやノルウェーに旅をして物語の構想を練り上げ、緻密な取材に基づいてこのシリーズを執筆し、6巻目『決戦のとき』でイギリスの優れた児童文学に贈られるガーディアン賞を受賞しています。壮大な物語シリーズにふさわしい、堂々の完結編です！

Information

歴史だより

絶賛発売中！
歴史漫画「半田銀山昔語り」

漫画界の巨匠・安彦良和さんが桑折町のために描き下ろした漫画「半田銀山昔語り」を、９月７日に発刊しました。本作品は、明治時代以降の半田銀山の再興について、安彦さんの曾祖父・兵太郎さんを中心に自身のルーツを描いた内容で、巻末には詳細な歴史解説も掲載しています。１冊2,000円で、１人２冊まで、旧伊達郡役所と桑折町教育委員会（役場３階）の２か所で購入できます。

＼本だいすき！／
桑折町のよみきかせ活動

最近のよみきかせの様子▶
こおり青空こども園にて
町の司書さんが絵本を厳選！

圧倒的蔵書数

桑折町ファミリー文庫活動

子どもたちが絵本に出会うきっかけづくりとして、
一緒に活動してくれる方を募集しています。
読み聞かせが初めてでも大丈夫！
現在、町内では３つのボランティア団体が活動しています。
絵本を通じて桑折町の子どもたちの
「豊かな心を育む」活動に、ぜひご参加ください！

問　桑折町役場　教育文化課　生涯学習係
024-582-2403

Dreams come true.

わたしの夢

笠原 星音（せのん）さん　醸芳中3年生

心に残る結婚式を届けたい ウエディングプランナー

私の夢は、一生の思い出に残る結婚式をプロデュースするウエディングプランナーになることです。小さいころは将来の夢をあまり明確に描けませんでしたが、ある日、結婚式の様子を放送するテレビ番組を見ました。そこで、まるで自分の結婚式のように新郎新婦を支えるスタッフの姿に感動し、人に喜んでもらうことが好きな私にとって、ぴったりな職業だと思いました。新郎新婦が心から楽しみ、「この人に頼んで良かった」と思ってもらえるようなプランナーを目指し、高校卒業後は専門学校で学び、資格を取りたいです。また、普段から友達や先生と話すときは、相手が楽しく過ごせるよう意識して接するようにしています。人生の晴れ舞台となる結婚式を相手の気持ちに寄り添いながらプロデュースできるよう、苦手なことにも挑戦しながら夢に向かってがんばります。

まちのお知らせ Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象
企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時
原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い
会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

問税務住民課　住民国保係　☎582-2114

広　告

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS ｜ ごみ減量化インフォメーション

問生活環境課 ☎582-2123

環境美化活動で町をキレイに！

毎年、11月1日の阿武隈川の日にあわせ、10月下旬から11月上旬にかけて、各町内会で環境美化活動に取り組んでいただいています。地元の活動に参加することで、ご近所同士のコミュニケーションを図る良い機会となります。地域での親交を深めつつ、道路のごみ拾いや側溝の土砂上げなどを通して、キレイな町づくりを進めましょう。

刈り取った草は乾燥させてから ゴミステーションに出しましょう

環境美化活動などで刈り取った草は、もやせるごみ袋に入れた後、口を開けたまま一週間程度乾燥させてください。乾燥させることで、重量が約50％軽くなるという実験結果があります。持ち運びが楽になるだけでなく、ごみ減量化にもつながりますので、ご協力をお願いします。

農業で出たごみなどの処分

農業で出たごみは事業系廃棄物にあたり、ごみステーションに出すことはできません。剪定枝などを伊達地方衛生処理組合に直接搬入して処分する場合、10kgあたり130円の費用がかかります。重量に応じた金額を支払うことになりますので、乾燥させ重量を軽くすることで、経費節減につながります。

リサイクル で 温暖化対策

ごみへらし 町もこころも 輝こう

▲桑折町児童SDGs推進環境保全啓発作品コンクール優秀作品

町のごみ排出量
※1人1日あたりの排出量

令和7年8月 **987g**　前月比+72g
（令和6年8月 1,121g　前年比−134g

分別に困ったら…
伊達地方衛生処理組合のホームページで検索

広　告

広　告

広　告

広報 くすのき ⑩
OCT.2025
vol.670
Koori Town Public Relations Magazine

10 October 2025 くらしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ㊐休日当番医 ◆母子手帳交付・すくすくの日 （☎582-6045）へ事前にご連絡ください。			1 ・広報10月号発行 ・お知らせ版発行 ・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診	2	3 ◆	4 ・桑折学習塾（中学３年） ・幼稚園運動会
5 桑折西山城草刈りボランティア ㊐こばやし子ども・内科クリニック ☎577-0663	6 ・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診	7	8 山岳登山・ハイキングの心得	9	10 ◆ 旧伊達郡役所グリーンライトアップ	11
12 ㊐桑名医院 ☎583-3024	13 スポーツの日 ㊐村上医院 ☎585-2152	14 健康チェック＆相談日	15 ・お知らせ版発行 ・離乳食教室	16 4・7ヵ月健診（R7年5・2月生）	17 ◆ 高齢者見守り訓練	18 ・小学校学習発表会 ・桑折学習塾（中学生） ・秋の夕暮れコンサート
19 ・地域防災訓練 ・消防団検閲式 ・レディース検診 ㊐さとう整形外科クリニック ☎572-7606	20	21	22	23 10・11ヵ月健診（R6年10・11月生）	24 ◆	25 ・醸中祭 ・オレンジカフェもんも（そらいろデイ）
26 桑折西山城シンポジウム ㊐阪内医院 ☎577-2222	27	28 ・すくすくカフェ ・秋の花の寄せ植え	29	30	31 ◆	1 桑折町文化祭

【編集後記】

▶買った本を読むことなく積んだままにしている状態を指す「積読（つんどく）」。読まないのになぜ買ってしまうのか、不思議に思う人もいるかと思いますが、買って満足したり、所有感に浸ったり、本が本棚に並ぶ様子や装丁を眺めたりと、その人にとっては以外と肯定的な心理が働いていると、積読タイプの私は思います。同じタイプの誰かが言っていた「本を熟成させている」という言葉を胸に、今年もじっくりと積読の秋を楽しみたいです（大越）

◆人口（前月比）9月1日付

人口 ※住民基本台帳／外国人含む	計	10,851人	(−24)
	男	5,296人	(−11)
	女	5,555人	(−13)
世帯数		4,681世帯	(−4)
転入	2人	出生	7人
転出	19人	死亡	14人

◆今月の納税

- 町県民税（普通徴収３期）
- 国民健康保険税（普通徴収４期）
- 介護保険料（普通徴収４期）
- 後期高齢者医療保険（普通徴収３期）

期限 10月31日㊎

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付／印鑑登録／マイナンバーカード交付など窓口延長（毎週木曜日、午後７時まで。祝日除く。）

※当日午後５時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。

発行／桑折町　〒969-1692 福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地7
tel.024-582-2111（代）／fax.024-582-2479